

別表2

5. 心理学コース専門プログラム(10単位)

(1)プログラムの目的

学修目標：心理学コース専門プログラムは、人間が直面する悩みや困難を理解し、心理的な援助の有効な方法を探る「臨床心理学」と、心の働きの仕組みを実験的に検討する「実験心理学」(社会心理学, 家族心理学, 認知心理学, 学習心理学)の両方を学ぶことを目的としている。人間の心の特徴やアプローチ方法に関する多面的な学びをとおして、人間を共感的・客観的に理解する能力と、地域に生きる人を支える問題解決能力の基礎を身につけることができる。

特色：心理学コースにおける専門科目から構成されている。「知覚・認知心理学Ⅰ」「社会心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)」「家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)」「神経・生理心理学」の4科目においては実験心理学の思考法を、「感情・人格心理学概論」「発達心理学概論」の2科目においては臨床心理学の思考法を身につけることができる。

(2)プログラムの学修到達目標

- ①心理学的諸問題についての専門的知識を身につけ、人間を多角的にとらえることができる。
- ②心理学的諸問題に主体的に関与する方法について、具体的な事例を挙げて説明することができる。
- ③心理学的諸問題を的確に分析する方法について、具体的な事例を挙げて説明することができる。
- ④現代社会における心理学的諸問題について、主体的に関与することができる。

(3)履修資格

- 一 令和6年度以降に入学した者
- 二 学部共通科目のうち「心理学概論」「臨床心理学概論」の各授業を履修していることが望ましい。

(4)履修手続

本プログラムを履修する者(以下、「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続をしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

(5)修了要件

- 次の要件を全て満たすこと。
- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
 - 二 下記履修表により履修し、計10単位以上を修得すること。

(6)履修証明書交付要件

- 次の要件を全て満たすこと。
- 一 3年次以上の学生であること。
 - 二 選択科目を10単位修得済み、または履修中であること。

(7)構成する授業科目及び履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数	必修	選択
専門教育科目	知覚・認知心理学Ⅰ	2	/	10
	社会心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2		
	家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)	2		
	神経・生理心理学	2		
	感情・人格心理学概論	2		
	発達心理学概論	2		
合 計			10	